

本学では、「卒業認定・学位授与の方針」が目指す姿勢や態度を身に付けている人材、すなわち、本学が掲げる建学の精神・目的を十分に理解し、本学の人材育成方針を体得して、学生の見本となるような教職員を「望ましい教職員像」として制定する。

【傾聴とコミュニケーション】【献身・共感】

- 学生の思いを理解し、その信頼に応え、各専門分野の知識・技術（国家試験合格レベル、臨床実践レベル）の学習を支援できる人（F）
- 校務分掌として所属する委員会では意見を分かち合い、積極的に行動することで大学の組織力の向上に尽力できる人（S,F）
- 「建学の精神」にある人間尊重の観点から、他者の意見や発言、行動を正しく理解して洞察し、対象者や組織に前向きな結論を導き出せる人（S,F）

【自負】

- 大学が公共的役割を果たすという使命感と倫理観をもち、知的営みの先達として、努力することを怠らない人（S,F）
- 所属する委員会等に係る専門知識や技術を修得し、社会情勢や動向に敏感であり、このことに自信と誇りをもてる人（S,F）
- 専門領域や所属する学会等に係る知識や技術を常に更新し、最新知見や技術、動向に敏感であり、このことに自信と誇りをもてる人（F）

【創造（力）】

- 専門領域や所属する学会等に係る学術研究の進展に常時関心と自ら貢献する行動力をもち、その成果を学生の教育に反映させることが出来る人（F）
- また、上述の成果を、臨床場面では対象者の方々に反映させることができ、そして研究に従事する時には各々の専門分野の発展に寄与することができる人（F）
- 所属する委員会、組織等に係る専門知識や技術、社会情勢や動向を、教職員や学生そして大学のために積極的、発展的に活用できる人（S,F）